

Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2008年2月25日~2月29日)

発表日：2008年2月22日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部

海外経済チーム(03-5221-5001)

2月25日~2月29日予定

発表日 (日本時間)	イベント(経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
2.25 (月)	11:30 (タイ) 10-12 月期実質 GDP (前年比)	+5.0%	+5.3% (+4.8~+6.2)	+4.9%
	14:00 (シンガポール) 1 月消費者物価指数 (前年比)	+5.6%	+5.6% (+4.5~+6.5)	+4.4%
	19:00 (マレーシア) 金融政策委員会 (政策金利)	3.50%	3.50% (3.50)	3.50%
	16:00 (独) 1 月輸入物価指数 (前月比)	+0.2%	+0.2% (▲0.3~+0.8)	▲0.1%
	(前年比)	+4.6%	+4.6% (+4.1~+5.1)	+3.7%
	18:30 (英) 1 月 BBA 住宅ローン承認件数			42,088
	(欧) トリシェ ECB 総裁がフランクフルトで講演			
	2:00 (スイス) 中銀総裁、ウィーンで講演			
	8:00 (蘭) 中銀総裁、ニューヨークで GARP 会合に出席			
	0:00 (米) 1 月中古住宅販売件数 (百万件)	4.75	4.80 (4.65~4.89)	4.89
2.26 (火)	10:00 (フィリピン) 12 月輸入 (前年比)			+12.7%
	14:00 (シンガポール) 1 月鉱工業生産 (前年比)	+5.0%	+5.0% (▲0.5~+18.6)	▲1.7%
	(季調済、前期比)	▲0.1%	▲0.1% (▲2.0~+12.6)	▲4.7%
	17:00 (台湾) 1 月失業率 (季調済)	3.95%	3.95% (3.90~4.00)	3.95%
	(台湾) 1 月輸出受注 (前年比)	+15.25%	+15.25% (+9.50~+19.00)	+17.56%
	(台湾) 1 月鉱工業生産 (前年比)	+9.2%	+9.20% (+7.70~+12.60)	+10.70%
	16:00 (独) 10-12 月期実質 GDP (季調済、前期比)	+0.3%	+0.3% (+0.3)	+0.3%
	(前年比)	+1.8%	+1.8% (+1.8)	+1.8%
	16:45 (仏) 1 月住宅着工戸数 (前年比)			▲0.8%
	(仏) 1 月住宅着工許可 (前年比)			▲17.6%
	18:00 (独) 2 月 IF0 景気	103.5	103.0 (100.7~103.7)	103.4
	(独) 2 月 IF0 現況	108.2	107.3 (105.1~108.0)	107.9
	(独) 2 月 IF0 期待	99.0	98.8 (96.4~99.5)	99.0

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
18:30	(英) 10-12 月期総合事業投資 (前期比)	+1.0%	+1.0% (+0.4~+1.4)	+2.0%
	(前年比)	+3.1%	+3.1% (+2.4~+3.4)	+6.6%
22:30	(米) 1 月生産者物価指数 (前月比)	+0.4%	+0.3% (▲0.1~+1.1)	▲0.3%
	(前年比)	+7.2%	+7.2% (+6.7~+8.6)	+6.3%
	除く食品・エネルギー (前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.1~+0.5)	+0.2%
	(前年比)	+2.2%	+2.2% (+2.1~+2.3)	+2.0%
23:00	(米) 12 月 S&P ケース・シラー総合価格指数 (前年比)	▲9.5%	▲9.5% (▲10.4~▲8.5)	▲7.7%
0:00	(米) 2 月 CB 消費者信頼感指数	85.0	83.0 (70.0~88.5)	87.9
	(米) 2 月リッチモンド連銀製造業指数	▲5	▲5 (▲12~0)	▲8
	(米) 10-12 月期住宅価格指数 (前期比、OFHEO)	▲1.0%	▲1.0% (▲2.5~+0.5)	▲0.4%
7:00	(米) ABC 消費者信頼感指数 (2/25)	▲35		▲37
	(米) グロズナーFRB 理事がニューヨークで講演			
2.27	(豪) 10-12 月期建設工事完工			+2.8%
(水) 11:00	(タイ) 金融政策委員会 (政策金利)	3.25%	3.25% (3.25)	3.25%
17:00	(台湾) 1 月先行指数 (前月比)			+0.1%
	(台湾) 1 月一致指数 (前月比)			+0.5%
17:15	(香港) 10-12 月期実質 GDP (前年比)	+6.0%	+6.3% (+6.0~+6.6)	+6.2%
19:00	(マレーシア) 1 月マネーサプライ (前年比)			+9.5%
	(マレーシア) 10-12 月期実質 GDP (前年比)	+6.2%	+6.4% (+6.0~+7.3)	+6.7%
16:10	(独) 3 月 GfK 消費者信頼感指数	4.4	4.4 (4.2~4.5)	4.5
18:00	(欧) 1 月ユーロ圏 M3 (季調済、前年比)	+11.3%		+11.5%
18:30	(英) 10-12 月期実質 GDP (改定値、前期比)	+0.6%	+0.6% (+0.5~+0.6)	+0.6%
	(前年比)	+2.9%	+2.9% (+2.8~+3.2)	+2.9%
	(英) 12 月サービス業指数 (3 ヶ月/3 ヶ月)	+0.7%		+0.6%
21:00	(米) MBA 住宅ローン申請指数 (2/23)	+10.0%		▲22.6%
22:30	(米) 1 月耐久財受注 (前月比)	▲3.5%	▲4.0% (▲6.0~+2.0)	+5.0%
	除く輸送用機器 (前月比)	▲1.0%	▲1.4% (▲2.0~▲0.5)	+2.3%
0:00	(米) 1 月新築住宅販売件数 (千件)	610	600 (580~615)	604
	(米) バーナンキ FRB 議長、下院金融委員会で金融 政策について証言			

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
2.28 (木)	(台湾) 休場：和平記念日			
8:00	(豪) 12月CB景気先行指数			+0.8%
	(韓国) 1月経常収支 (百万ドル)			▲813.8
9:30	(豪) 10-12月期民間設備投資			▲6.5%
17:15	(香港) 1月輸出総額 (前年比)	+8.7%	+8.7% (+6.1~+14.0)	+8.2%
	(香港) 1月輸入総額 (前年比)	+12.2%	+12.2% (+9.2~+19.0)	+10.3%
	(香港) 1月貿易収支 (10億香港ドル)			▲27.4
16:45	(仏) 2月消費者信頼感指数	▲34	▲34 (▲40~▲32)	▲34
16:50	(仏) 1月生産者物価指数 (前月比)	+0.4%	+0.4% (+0.2~+0.7)	+0.2%
	(前年比)	+4.9%	+4.9% (+4.6~+5.1)	+4.5%
17:55	(独) 2月失業率 (季調済)	8.0%	8.0% (7.9~8.1)	8.1%
	(独) 2月失業者数 (千人)	▲50	▲50 (▲67~+37)	▲89
18:00	(独) 2月ブルームバーグ小売 PMI	49.3		48.1
	(仏) 2月ブルームバーグ小売 PMI	55.1		56.2
22:30	(米) 10-12月期実質 GDP (改定値、前期比年率)	+0.8%	+0.8% (+0.5~+1.0)	+0.6%
	(米) 新規失業保険申請件数 (2/24、千件)	345	350 (345~350)	349
	(米) 失業保険継続受給者数 (2/17、千人)	2775		2,784
0:00	(米) 1月求人広告指数	21	21 (20~21)	22
	(米) パーナンキ FRB 議長、上院銀行委員会で金融政策について証言			
2.29 (金)	(豪) 1月民間部門信用 (前年比)			+16.5%
11:00	(シンガポール) 1月マネーサプライ M2			+13.4%
15:30	(インド) 卸売物価指数 (2/16)	+4.37%		+4.35%
	(インド) 10-12月期実質 GDP (前年比)	+8.3%	+8.5% (+8.0~+8.7)	+8.9%
16:30	(タイ) 外貨準備高 (2/22)			
	(タイ) 1月輸出 (前年比)			+19.5%
	(タイ) 1月輸入 (前年比)			+10.6%
	(タイ) 1月貿易収支 (百万ドル)			1,069
	(タイ) 1月製造業生産高 (前年比)		+11.6% (+9.0~+12.1)	+11.7%

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
	(タイ) 1月製造業生産指数 (季調済)			190.8
	(タイ) 1月設備稼働率			78.1
	(タイ) 1月経常収支 (百万ドル)			1,661
	(タイ) 1月総合残高 (百万ドル)			3,421
17:00	(台湾) 12月商業販売額指数 (前年比)			+5.49%
18:00	(香港) 1月マネーサプライ M3 (前年比)			+18.1%
	(香港) 1月政府財政収支 (10億香港ドル)			35.6
16:00	(独) 2月消費者物価指数 (速報値、前月比)	+0.5%	+0.5% (+0.3~+0.6)	▲0.3%
	(前年比)	+2.7%	+2.7% (+2.6~+2.9)	+2.7%
18:30	(英) 1月マネーサプライ M4 (改定値、前月比)			+1.3%
	(前年比)			+12.9%
	(英) 1月 M4 貸出残高 (10億ポンド)			
	(英) 1月消費者信用残高 (10億ポンド)	1.0	1.0 (0.6~1.3)	0.6
	(英) 1月住宅証券融資高 (ネット、10億ポンド)	8.3	8.3 (7.9~9.7)	8.6
	(英) 1月モーゲージ承認件数 (千件)	70	70 (68~75)	73
	(英) 1月 BSA モーゲージ承認件数 (季調済、百万ポンド)			4,079
19:00	(欧) 1月消費者物価指数 (前月比)	+0.4%	+0.4%	+0.4%
	(前年比)	+3.1%	+3.1%	+3.1%
	(欧) 1月消費者物価指数 (コア、前年比)	+1.9%	+1.9%	+1.9%
	(欧) 1月失業率	7.1%	7.1%	7.2%
	(欧) 2月業況判断指数	0.78	0.78	0.78
	(欧) 2月消費者信頼感	▲12	▲12	▲12
	(欧) 2月経済信頼感	101.3	101.3	101.7
	(欧) 2月鉱工業信頼感	1	1	1
	(欧) 2月サービス業信頼感	11	11	12
19:30	(英) 2月 GfK 消費者信頼感調査	▲15	▲15 (▲16~▲13)	▲13
22:30	(米) 1月個人所得	+0.2%	+0.2% (▲0.1~+0.6)	+0.5%
	(米) 1月個人支出	+0.2%	+0.2% (▲0.1~+0.4)	+0.2%
	(米) 1月 PCE デフレーター (前年比)	+3.5%	+3.5% (+0.2~+3.9)	+3.5%
	(米) 1月 PCE コアデフレーター (前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.2~+0.3)	+0.2%
	(前年比)	+2.2%	+2.2% (+2.0~+2.3)	+2.2%
23:45	(米) 2月シカゴ PMI	50.2	50.0 (48.0~53.0)	51.5
0:00	(米) 2月ミシガン大学消費者センチメント(確報)	70.6	70.0 (67.8~75.0)	69.6

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
0:15	(米) ミシユキンFRB 理事とボストン連銀総裁、ニューヨークでスピーチ			
2:15	(米) アトランタ連銀総裁、サブプライムに関する討論会に参加			
3:30	(米) シカゴ連銀総裁とセントルイス連銀総裁、ニューヨークの金融フォーラムで講演			

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計が発表される。

(注1) 網掛けは注目イベント・指標、太字は重要指標

(注2) 市場予想は Bloomberg

(注3) ※は発表時期未定

(注4) (欧) はユーロ圏

各国別重要指標の解説

米国

1月中古住宅販売件数、1月新築住宅販売件数

- ・先行する中古住宅販売保留指数が下落を続けており、1月の中古住宅販売は減少が予想される。
- ・1月の新築住宅販売は金利の大幅な低下、販売価格の低下から前月からは増加すると見込まれる。
- ・住宅販売全体では融資基準の厳格化の影響を受け減少傾向に変化はみられないと考えられる。

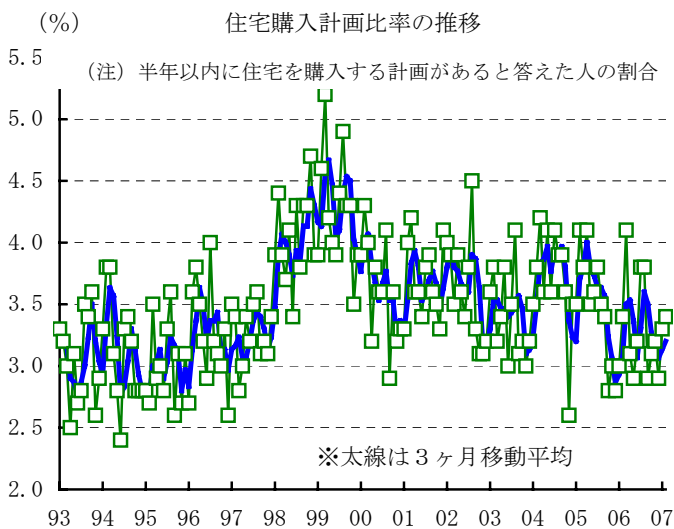
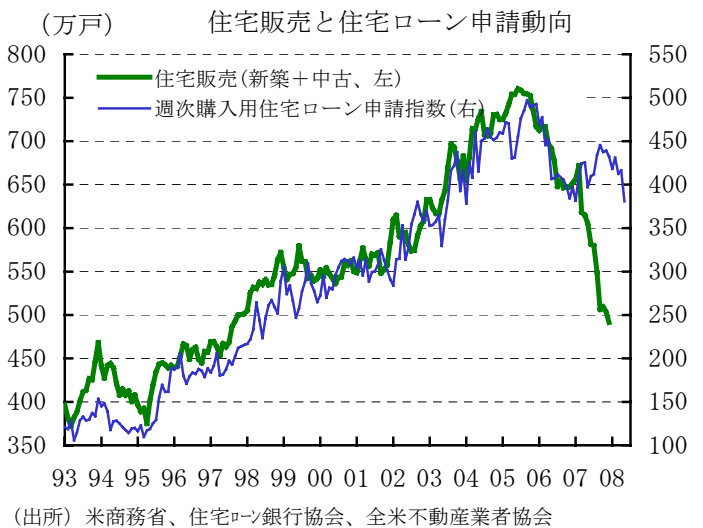
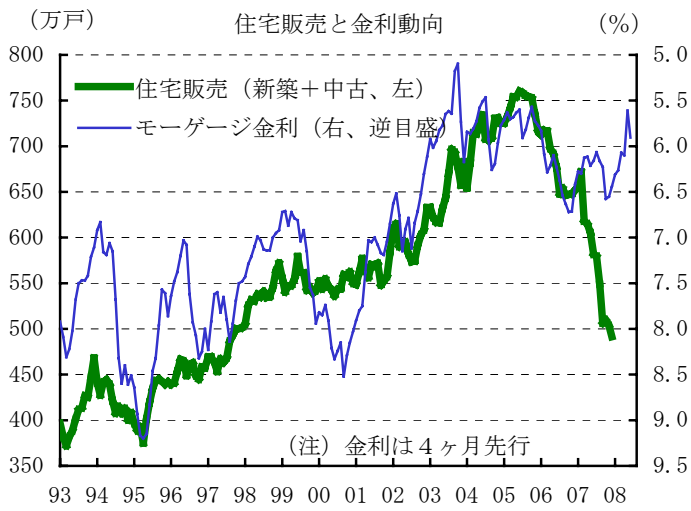
	中古住宅販売			中古住宅販売価格		中古住宅 在庫率	モーゲージ 購入指数	モーゲージ 金利	住宅市場 指数	住宅着工	住宅着工		
	コンドミニアム	一戸建て	一戸建て	中間	平均						一戸建て	2～4戸	5戸以上
07/03	6150	800	5350	▲0.5	▲0.3	7.4	+3.2	6.07	36	1491	1205	36	250
07/04	6010	770	5240	▲1.5	▲0.5	8.4	+0.6	6.16	33	1485	1195	36	254
07/05	5980	790	5190	▲2.9	▲1.4	8.8	+5.3	6.23	30	1440	1155	33	252
07/06	5760	740	5020	▲0.4	+0.1	9.1	+2.7	6.58	28	1468	1147	38	283
07/07	5750	750	5000	▲1.0	▲0.1	9.5	▲1.7	6.55	24	1371	1058	39	274
07/08	5480	690	4790	▲0.1	▲0.6	9.6	+0.3	6.44	22	1347	974	37	336
07/09	5030	660	4370	▲5.7	▲4.3	10.4	▲1.5	6.31	20	1182	938	28	216
07/10	4980	610	4370	▲6.7	▲4.8	10.7	▲3.3	6.26	19	1274	879	40	355
07/11	5000	600	4400	▲4.3	▲3.9	10.1	+3.1	6.07	19	1178	816	21	341
07/12	4890	580	4310	▲6.5	▲5.4	9.6	▲4.3	6.10	18	1004	784	10	210
08/01							+1.0	5.61	19				

(注) 単位は住宅販売が千戸、その他は%。

	住宅販売(1戸建て)		平均住宅販売価格		新築住宅 在庫率	中古住宅 在庫率	モーゲージ 購入指数	モーゲージ 金利	住宅市場 指数	住宅着工	住宅着工			住宅許可
	新築	中古	新築	中古							一戸建て	2～4戸	5戸以上	
07/05	6051	861	5190	+5.4	▲1.4	7.7	+5.3	6.23	30	1440	1155	33	252	1520
07/06	5817	797	5020	+0.5	+0.1	8.3	+2.7	6.58	28	1468	1147	38	283	1413
07/07	5796	796	5000	▲1.3	▲0.1	8.3	9.5	▲1.7	24	1371	1058	39	274	1389
07/08	5491	701	4790	▲5.0	▲0.6	9.4	+0.3	6.44	22	1347	974	37	336	1322
07/09	5063	693	4370	▲1.4	▲4.3	9.3	10.4	▲1.5	20	1182	938	28	216	1261
07/10	5095	725	4370	+0.2	▲4.8	8.4	10.7	▲3.3	19	1274	879	40	355	1170
07/11	5034	634	4400	+6.6	▲3.9	9.4	10.1	+3.1	19	1178	816	21	341	1162
07/12	4914	604	4310	▲11.5	▲5.4	9.6	9.6	▲4.3	18	1004	784	10	210	1080
08/01								+1.0	19	1012	743	22	247	1048
08/02								▲8.6	20					

(注) 単位は住宅販売が千戸、その他は%。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



1月生産者物価指数

除く食品・エネルギー

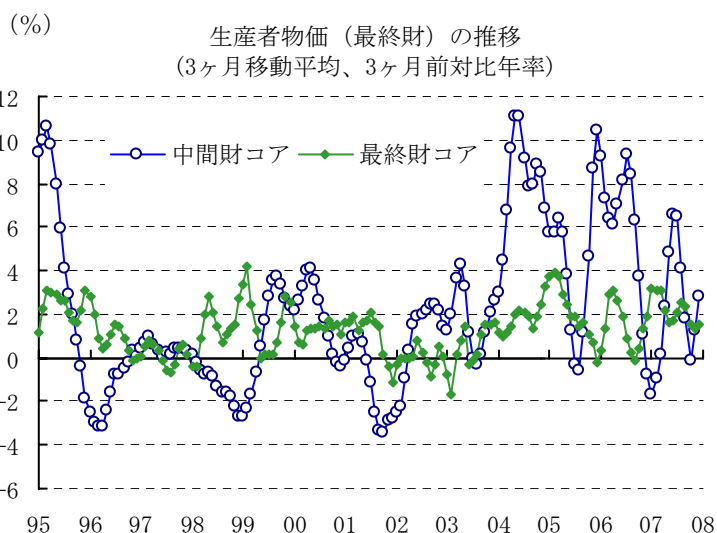
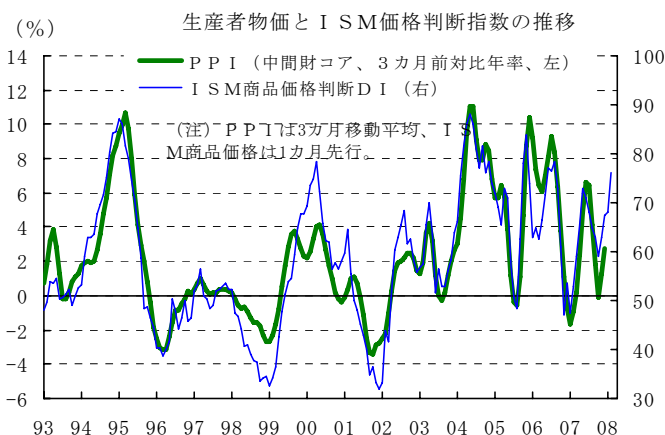
- ・食品価格の伸びが鈍化する一方でエネルギー価格が上昇に転じると予想され、総合指数は前月比+0.4%と加速しよう。
- ・コア指数は自動車価格の上昇により前月比+0.2%が見込まれる。
- ・川上でのインフレ圧力の高まりを受け、中間財の上昇ペースが加速すると予想され、数ヵ月後の最終財価格への上昇圧力の高まりが確認されよう。

生産者物価 (Producer Price Indexes)

	最終財		コア		エネルギー	中間財		原材料		WTI
		()	▲	()			()		()	
07/03	+0.9	(+3.1)	▲0.1	(+1.6)	+3.2	+1.0	+0.4	+2.6	+6.9	60.7
07/04	+0.7	(+3.2)	+0.2	(+1.6)	+2.6	+1.1	+0.8	+1.0	+1.1	64.0
07/05	+0.6	(+3.9)	+0.2	(+1.6)	+2.9	+1.0	+0.5	+1.9	▲1.8	63.5
07/06	+0.1	(+3.3)	+0.2	(+1.7)	▲0.3	+0.4	+0.3	+0.8	▲0.3	67.5
07/07	+0.5	(+4.2)	+0.2	(+2.5)	+2.2	+0.7	+0.4	+0.3	+0.7	74.2
07/08	▲0.8	(+2.3)	+0.1	(+2.2)	▲4.2	▲0.9	▲0.4	▲3.6	+0.6	72.4
07/09	+0.5	(+4.4)	+0.1	(+2.0)	+1.2	+0.0	+0.1	+0.9	+2.2	79.6
07/10	+0.5	(+6.1)	+0.1	(+2.5)	+1.4	+0.5	+0.1	+2.6	+2.0	85.7
07/11	+2.6	(+7.2)	+0.3	(+2.0)	+11.4	+3.1	+1.0	+8.8	+0.2	94.6
07/12	▲0.3	(+6.3)	+0.2	(+2.0)	▲3.0	▲0.2	+0.0	+0.9	+0.2	91.7

(注) 数字は季調済前月比。但し、()内は前年同月比(未季調)。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



2月CB消費者信頼感指数、2月ミシガン大学消費者センチメント(確報)

・CBベースのマインド統計では現状指数が小幅低下にとどまる一方、期待指数が大幅に低下し、前月から悪化が予想される。住宅問題に加えて、インフレ懸念がマインドに悪影響を与えていると考えられる。一方、ミシガン大消費者センチメント(確報)は速報段階で大幅に下落した水準からは改善が見込まれるが、低い水準にとどまろう。

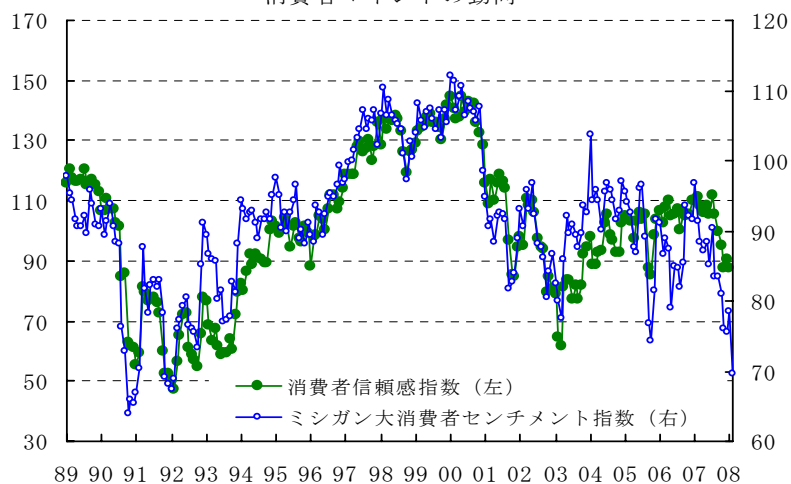
消費者信頼感 (Consumer Confidence)

	消費者信頼感指数			雇用判断		半年後の景況感		半年以内の購入計画		ミシガン大学消費マインド		
		期待指数	現状指数	充分	困難	良くなる	悪くなる	自動車	住宅	期待	現状	
07/05	108.5	90.1	136.1	29.1	19.7	15.3	10.2	5.9	2.8	88.3	77.6	105.1
07/06	105.3	88.8	129.9	27.6	20.5	16.2	10.8	6.0	2.9	85.3	74.7	101.9
07/07	111.9	94.4	138.3	30.0	18.7	15.1	8.2	7.3	3.3	90.4	81.5	104.5
07/08	105.6	89.2	130.1	27.5	19.7	15.0	10.2	6.3	3.6	83.4	73.7	98.4
07/09	99.5	85.0	121.2	25.6	22.4	15.7	11.9	5.3	3.0	83.4	74.1	97.9
07/10	95.2	80.0	118.0	24.1	22.8	14.0	13.9	6.6	2.7	80.9	70.1	97.6
07/11	87.8	69.1	115.7	23.3	21.4	12.4	16.6	4.8	2.6	76.1	66.2	91.5
07/12	90.6	75.8	112.9	23.6	22.7	13.8	14.1	6.3	2.5	75.5	65.6	91.0
08/01	87.9	69.6	115.3	23.9	20.1	11.6	16.0	6.7	2.5	78.4	68.1	94.4
08/02										69.6	59.4	85.4

(出所) The Conference Board, University of Michigan

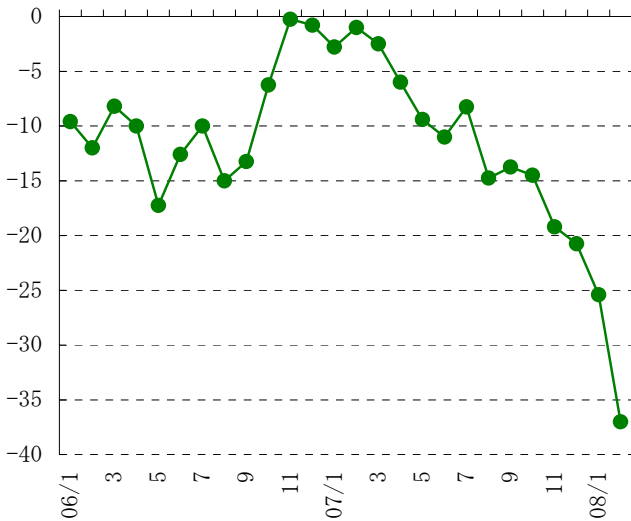
(注) 「雇用判断」、「半年後の景況感」、「購入計画」の単位は%で、全体に占める割合を指す。

消費者マインドの動向

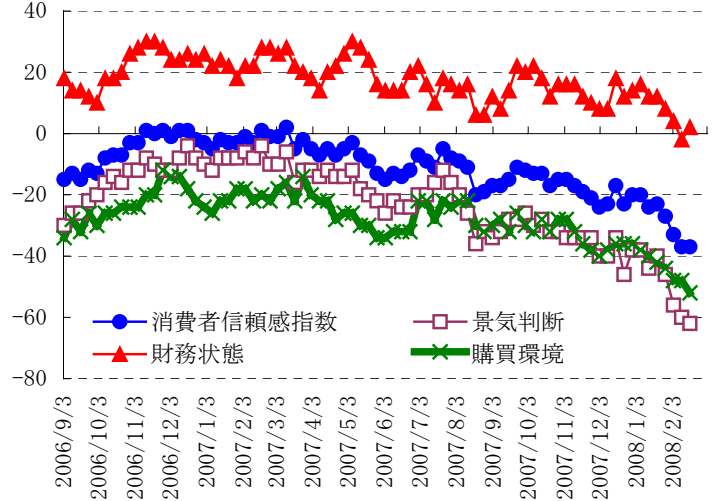


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

ABC/ワシントンポスト紙消費者信頼感指数

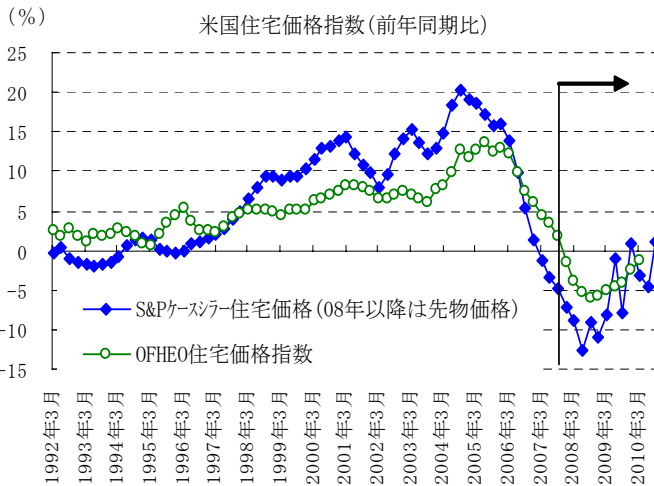


ABC/ワシントンポスト紙消費者信頼感指数



10-12 月期住宅価格指数（前期比、OFHEO）

統計作成開始以来初めて前年比でマイナスに転じると予想され、



1 月耐久財受注、除く輸送用機器

・1月のボーイングの受注が65機と12月の287機から鈍化したことから1月の耐久財受注は減少が予想される。除く輸送用機器は前月の反動もあり減少に転じると見込まれる。しかし、3ヵ月移動平均・3ヶ月前対比年率ではプラスに転じモメンタムの回復が示唆されよう。

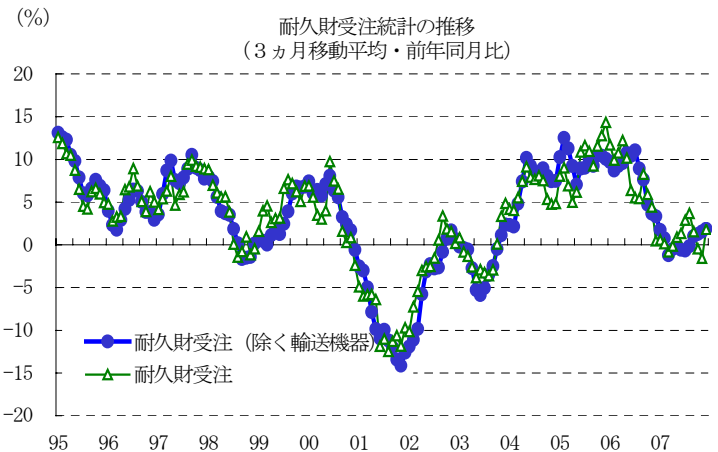
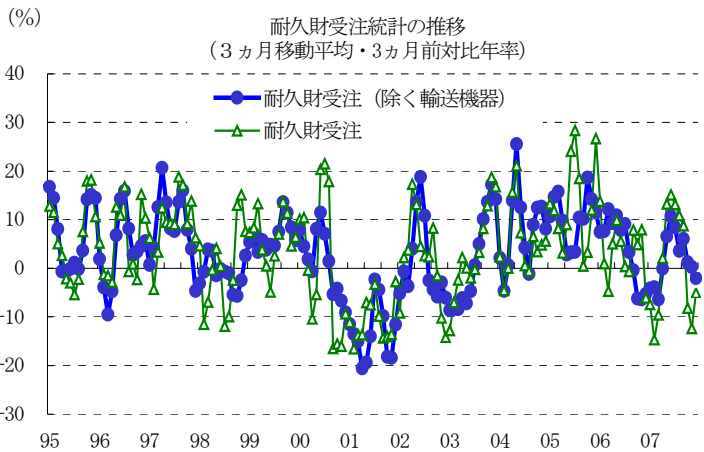
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

耐久財受注 (Advance Report on Durable Goods Manufacturers' Shipments and Orders)

	出荷				受注				在庫			
	耐久財		非国防資本財		耐久財		非国防資本財		耐久財		非国防資本財	
	除く輸送機器		除く輸送機器		除く輸送機器		除く輸送機器		除く輸送機器		除く輸送機器	
06/1Q	+1.1	+2.5	(+8.1)	+2.5	▲1.2	+2.9	(+9.2)	+4.7	+0.9	+2.0	+1.7	
06/2Q	+0.4	+0.8	(+8.5)	+1.1	+1.4	+1.9	(+10.4)	+0.4	+2.5	+2.6	+1.5	
06/3Q	▲0.2	+0.5	(+7.6)	+0.7	+1.9	▲0.1	(+7.7)	+2.5	+2.9	+3.3	+3.2	
06/4Q	▲0.4	▲1.3	(+2.5)	▲0.8	▲1.6	▲1.4	(+3.3)	▲1.5	+1.4	+1.5	+1.8	
07/1Q	▲1.1	▲0.9	(▲0.9)	▲2.9	▲2.5	▲1.6	(▲1.2)	▲4.3	+0.6	+0.1	+0.4	
07/2Q	+2.2	+2.8	(+1.0)	+2.3	+3.6	+2.6	(▲0.6)	+3.1	+0.4	▲0.1	+0.4	
07/3Q	+1.4	+0.1	(+0.7)	+1.5	+2.1	+1.5	(+1.0)	+0.8	+0.3	+0.1	+1.1	
07/4Q	▲1.6	▲0.1	(+1.9)	+1.3	▲1.3	▲0.5	(+1.9)	▲0.6	+2.1	+1.1	+1.7	
07/07	+4.0	+1.8	(+1.2)	▲0.0	+5.9	+3.3	(+0.8)	+0.9	+0.1	▲0.0	+0.6	
07/08	▲1.9	▲0.6	(▲0.2)	+1.9	▲5.3	▲1.8	(+1.3)	+0.1	▲0.1	▲0.2	+0.3	
07/09	▲1.8	▲0.5	(+1.0)	+1.8	▲1.4	+1.0	(+0.9)	+1.4	+0.3	+0.3	+0.3	
07/10	+0.5	+0.6	(+1.5)	▲1.2	▲0.5	▲1.0	(+1.6)	▲3.0	+0.4	+0.4	+0.8	
07/11	▲0.4	▲0.3	(+2.2)	+0.1	+0.5	▲0.5	(+2.2)	▲0.1	+0.7	+0.3	+0.3	
07/12	▲0.2	+0.3	(+1.9)	+1.9	+5.0	+2.3	(+1.9)	+4.5	+1.0	+0.5	+0.5	

(出所) 商務省

(注) 四半期は前期比、月次は前月比伸び率。()内は季節調整値の前年比。



10-12 月期実質 GDP (改定値、前期比年率)

・個人消費等が下方修正される一方、在庫のマイナス寄与縮小、純輸出のプラス寄与拡大が予想され、全体で前期比年率+0.8%が見込まれる。

実質 GDP (Gross Domestic Product)

	実質 GDP							名目 GDP		GDP デフレーター	
	個人消費	住宅投資	設備投資	在庫投資	政府支出	純輸出	輸出	輸入			
2001	+0.8	+2.5	+0.4	▲4.2	(▲0.90)	+3.4	(▲0.20)	▲5.4	▲2.7	+3.2	+2.4
2002	+1.6	+2.7	+4.8	▲9.2	(+0.45)	+4.4	(▲0.73)	▲2.3	+3.4	+3.4	+1.9
2003	+2.5	+2.8	+8.4	+1.0	(+0.02)	+2.5	(▲0.47)	+1.3	+4.1	+4.7	+2.0
2004	+3.9	+3.6	+9.9	+5.9	(+0.39)	+1.9	(▲0.70)	+9.2	+10.8	+6.6	+2.6
2005	+3.0	+3.2	+7.4	+7.0	(▲0.20)	+0.6	(▲0.27)	+7.0	+6.3	+6.4	+3.2
2006	+2.7	+3.1	▲5.3	+6.6	(+0.06)	+1.5	(▲0.04)	+8.7	+6.0	+6.1	+3.3
2007	+2.2	+2.9	▲16.9	+4.8	(▲0.28)	+2.1	(+0.57)	+7.9	+2.0	+4.9	+2.7
06/1Q	+4.8	+4.4	▲0.7	+13.3	(▲0.49)	+4.9	(+0.13)	+11.5	+6.9	+8.4	+3.4
06/2Q	+2.4	+2.4	▲11.7	+4.3	(+0.46)	+1.0	(+0.49)	+5.7	+0.9	+6.0	+3.5
06/3Q	+1.1	+2.7	▲20.4	+5.1	(+0.10)	+0.8	(▲0.25)	+5.8	+5.4	+3.4	+2.4
06/4Q	+2.1	+3.9	▲17.2	▲1.4	(▲1.31)	+3.5	(+1.25)	+14.3	+1.6	+3.8	+1.7
07/1Q	+0.6	+3.7	▲16.3	+2.1	(▲0.65)	▲0.5	(▲0.51)	+1.1	+3.9	+4.9	+4.2
07/2Q	+3.8	+1.4	▲11.8	+11.0	(+0.22)	+4.1	(+1.32)	+7.5	▲2.7	+6.6	+2.6
07/3Q	+4.9	+2.8	▲20.5	+9.4	(+0.89)	+3.8	(+1.38)	+19.1	+4.3	+6.0	+1.0
07/4Q	+0.6	+2.0	▲23.9	+7.5	(▲1.25)	+2.6	(+0.41)	+3.9	+0.3	+3.2	+2.6

(出所) 商務省 (Department of Commerce)、予測は当社。

(注) 数字は前期比年率伸び率。但しカッコ内は対実質 GDP 寄与度 (前期比年率ベース)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

1月個人所得、個人支出、PCEデフレーター、PCEコアデフレーター

- ・1月の名目個人消費は前月比で加速するものの、実質ベースでは物価の上昇によって横ばいにとどまろう。
- ・PCEデフレーターはインフレ圧力が強いことが示されようが、FRBの利下げを妨げるような急上昇のリスクは小さい。

個人所得支出統計 (PERSONAL INCOME AND OUTLAYS)

	名目 (Current dollars)						実質 (Chained (1996) dollars)		貯蓄率
	個人所得	可処分所得	個人消費	耐久財	非耐久財	サービス	可処分所得	個人消費	
07/04	▲0.3	▲0.4	+0.6	▲0.4	+0.3	+1.0	▲0.6	+0.3	+0.4
07/05	+0.4	+0.4	+0.5	+1.7	+1.6	▲0.1	▲0.1	+0.1	+0.2
07/06	+0.4	+0.4	+0.2	▲1.7	▲0.1	+0.7	+0.3	+0.1	+0.3
07/07	+0.6	+0.7	+0.4	▲0.5	+0.7	+0.4	+0.6	+0.3	+0.5
07/08	+0.5	+0.5	+0.4	+2.1	▲0.8	+0.7	+0.5	+0.4	+0.6
07/09	+0.5	+0.5	+0.5	+0.9	+0.8	+0.3	+0.2	+0.2	+0.5
07/10	+0.2	+0.2	+0.3	▲0.3	+0.5	+0.3	▲0.1	▲0.1	+0.5
07/11	+0.4	+0.4	+1.0	▲0.3	+1.8	+0.8	▲0.2	+0.4	▲0.0
07/12	+0.5	+0.5	+0.2	▲0.5	+0.1	+0.5	+0.2	▲0.0	+0.2

●FOMC関係者の議会証言・講演

グロズナーFRB理事がニューヨークで講演

バーナンキFRB議長、下院金融委員会で金融政策について半期に一度の証言

バーナンキFRB議長、上院銀行委員会で金融政策について半期に一度の証言

ミシュキンFRB理事とボストン連銀総裁、ニューヨークでスピーチ

アトランタ連銀総裁、サブプライムに関する討論会に参加

シカゴ連銀総裁とセントルイス連銀総裁、ニューヨークの金融フォーラムで講演

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

＜日本・海外経済＞月間スケジュール (08年2月～4月)

2月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
28 12月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)12月新築住宅販売件数	29 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月商業販売統計(8:50) (米)12月耐久財受注 (米)1月CB消費者信頼感指数	30 12月鉱工業指数(8:50) (米)10-12月期実質GDP(速報値) (米)FOMC	31 12月毎月勤労統計(10:30) 12月住宅着工統計(14:00) 西村日銀審議委員挨拶 2年利付国債 (米)12月個人所得・消費 (米)12月PCEデフレーター (米)12月求人広告指数 (米)1月シカゴPMI (欧)1月消費者物価(速) (フィリピン)10-12月期実質GDP	2/1 12月家計消費状況調査(14:00) 1月自動車販売(14:00) 1月軽自動車販売(14:00) (米)1月雇用統計 (米)1月ISM製造業指数 (米)1月ミシガン大センチ(確) (米)1月自動車販売 (米)12月建設支出 (欧)1月製造業PMI(確定値)
4 1月マネタリーベース(8:50) (米)12月製造業受注	5 10年利付国債	6 12月景気動向指数(14:00)	7 岩田日銀副総裁挨拶 10年物価連動国債 (米)12月中古住宅販売保留 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	8 12月機械受注統計(8:50) 1月マネーサプライ(8:50) 1月貸出・資金吸収(8:50) 12月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 1月景気ウォッチャー調査(14:00)
11	12	13 1月企業物価(8:50) 12月国際収支(8:50) 1月消費動向調査(14:00) 5年利付国債 (米)1月小売売上高	14 10-12月期GDP1次速報(8:50) 12月鉱工業指数・確(13:30) 12月商業販売統計・確(13:30) 金融政策決定会合(～15日) (米)12月貿易収支 (仏)10-12月期実質GDP (欧)10-12月期実質GDP (独)10-12月期実質GDP	15 1月投入・産出物価指数(8:50) 2月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)1月輸入物価 (米)2月ミシガン大消費者センチ(速) (米)12月対米証券投資 (米)1月鉱工業生産 (米)2月NY連銀製造業指数
18 2月ロイター短観(8:30) 12月第3次産業活動指数(8:50) 12月毎月勤労統計・確(10:30) 12月景気動向指数改訂(14:00) 12月建設総合統計(14:00)	19 1月全国百貨店売上高(14:30) 15年変動利付国債 (米)2月NAHB住宅市場指数	20 金融政策決定会合議事要旨(1月21・22日分)(8:50) 1月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)1月消費者物価 (米)1月住宅着工件数 (米)2月建設許可件数 (独)1月生産者物価	21 12月全産業活動指数(8:50) 1月貿易統計(8:50) (米)2月フィラ連銀指数 (米)1月景気先行指標 (英)1月小売売上高 (仏)1月消費者物価 (台湾)10-12月期実質GDP	22 1月チェーンストア販売統計(14:00) 2月月例経済報告 福井日銀総裁講演 (欧)2月製造業PMI(速報値)
25 (米)1月中古住宅販売件数 (タイ)10-12月期実質GDP	26 1月企業向けサービス価格指数(8:50) 20年利付国債 (米)2月CB消費者信頼感指数 (独)2月Ifo景況感指数 (独)10-12月期実質GDP	27 (米)1月耐久財受注 (米)2月消費者信頼感指数 (米)2月リッチモンド連銀製造業指数 (米)10-12月期住宅価格指数 (米)1月耐久財受注 (英)10-12月期実質GDP (香港)10-12月期実質GDP (マレーシア)10-12月期実質GDP	28 1月鉱工業指数(8:50) 1月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 水野日銀審議委員挨拶 (米)10-12月期実質GDP(確定値) (米)1月新築住宅販売件数 (米)1月求人広告指数 (独)雇用統計 (仏)1月生産者物価	29 1月消費者物価・全(8:30) 2月消費者物価・都(8:30) 1月労働力調査(8:30) 1月一般職業紹介状況(8:30) 1月家計調査(8:30) 1月住宅着工統計(14:00) (米)1月個人所得・消費 (米)1月PCEデフレーター (米)2月ISM製造業指数 (米)2月ミシガン大センチ(確) (印)10-12月期実質GDP

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

3月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
<p>3/3</p> <p>1月毎月勤労統計(10:30)</p> <p>2月自動車販売(14:00)</p> <p>2月軽自動車販売(14:00)</p> <p>(米)2月自動車販売</p> <p>(米)1月建設支出</p> <p>(欧)2月消費者物価(速)</p> <p>(欧)2月製造業PMI(確定値)</p> <p>(中)2月製造業PMI</p> <p>(印)1月貿易統計</p> <p>(印)2月製造業PMI</p>	<p>4</p> <p>2月マネタリーベース(8:50)</p> <p>1月家計消費状況調査(14:00)</p> <p>10年利付国債</p>	<p>5</p> <p>10-12月期法人企業統計(8:50)</p> <p>(米)10-12月期非農業部門労働生産性(確)</p> <p>(米)1月製造業受注</p> <p>(米)2月ISM非製造業指数</p> <p>(米)ページブック</p> <p>(蒙)10-12月期実質GDP</p>	<p>6</p> <p>1月景気動向指数(14:00)</p> <p>金融政策決定会合(～7日)</p> <p>(米)2月国内自動車販売</p> <p>(米)1月中古住宅販売保留</p> <p>(欧)ECB理事会</p> <p>(英)BOE金融政策決定会合</p> <p>(独)1月製造業受注</p> <p>(仏)ILO失業率統計</p>	<p>7</p> <p>3月金融経済月報(15:00)</p> <p>日銀総裁定例記者会見(15:30)</p> <p>(米)2月雇用統計</p> <p>(米)1月消費者信用残高</p> <p>(独)1月鉱工業生産</p>
<p>10</p> <p>1月機械受注統計(8:50)</p> <p>2月マネーサプライ(8:50)</p> <p>2月貸出・資金吸収(8:50)</p> <p>1月特定サービス産業動態統計調査(13:30)</p> <p>2月景気ウォッチャー調査(14:00)</p> <p>(米)1月卸売在庫</p> <p>(英)2月生産者物価</p> <p>(独)1月貿易統計</p> <p>(仏)1月鉱工業生産</p> <p>※(中)2月貿易統計</p>	<p>11</p> <p>5年利付国債</p> <p>(米)1月貿易収支</p> <p>(中)2月消費者物価</p>	<p>12</p> <p>10-12月期GDP2次速報(8:50)</p> <p>2月企業物価(8:50)</p> <p>1月国際収支(8:50)</p> <p>金融政策決定会合議事要旨(2月14・15日分)(8:50)</p> <p>2月消費動向調査(14:00)</p> <p>(米)2月財政収支</p> <p>(英)1月景気判断指数</p> <p>(仏)2月消費者物価</p> <p>(中)2月小売売上</p> <p>(印)1月鉱工業生産</p>	<p>13</p> <p>1月鉱工業指数・確(13:30)</p> <p>1月商業販売統計・確(13:30)</p> <p>(米)2月輸入物価</p> <p>(米)1月企業在庫</p> <p>(米)2月小売売上高</p> <p>(中)2月鉱工業生産</p>	<p>14</p> <p>2月投入・産出物価指数(8:50)</p> <p>※3月月例経済報告</p> <p>(米)2月消費者物価</p> <p>(米)3月ミンガン大消費者センチ(速)</p> <p>(独)2月消費者物価</p>
<p>17</p> <p>1月第3次産業活動指数(8:50)</p> <p>1月毎月勤労統計・確(10:30)</p> <p>1月景気動向指数改訂(14:00)</p> <p>1月建設総合統計(14:00)</p> <p>(米)2月鉱工業生産</p> <p>(米)10-12月期経常収支</p> <p>(米)1月対米証券投資</p> <p>(米)3月NAHB住宅市場指数</p> <p>(米)3月NY連銀製造業指数</p> <p>(欧)3月製造業PMI(速報値)</p>	<p>18</p> <p>20年利付国債</p> <p>(米)FOMC</p> <p>(米)2月住宅着工件数</p> <p>(米)2月建設許可件数</p> <p>(英)2月消費者物価</p>	<p>19</p> <p>3月ロイター短観(8:30)</p> <p>1月全産業活動指数(8:50)</p> <p>(英)2月雇用統計</p>	<p>20</p> <p>(米)2月景気先行指標</p> <p>(米)3月フィラ連銀指数</p> <p>※(欧)3月製造業PMI(速報値)</p> <p>(英)2月小売売上高</p> <p>(独)2月生産者物価</p> <p>※(韓)10-12月期実質GDP</p>	<p>21</p> <p>10-12月期資金循環(8:50)</p> <p>2月コンビニエンスストア統計(16:00)</p>
<p>24</p> <p>1-3月期法人企業景気予測調査(8:50)</p> <p>※2月チェーンストア販売統計(14:00)</p> <p>※平成20年地価公示</p> <p>(米)2月中古住宅販売件数</p>	<p>25</p> <p>※2月全国百貨店売上高(14:30)</p> <p>2年利付国債</p> <p>(米)3月CB消費者信頼感指数</p>	<p>26</p> <p>2月企業向けサービス価格指数(8:50)</p> <p>※2月貿易統計(8:50)</p> <p>(米)2月耐久財受注</p> <p>(米)2月新築住宅販売件数</p> <p>(独)3月Ifo景況感指数</p> <p>(仏)3月企業景況感指数</p>	<p>27</p> <p>(米)10-12月期実質GDP(確定値)</p> <p>(米)2月求人広告指数</p> <p>(香港)10-12月期実質GDP</p>	<p>28</p> <p>2月消費者物価・全(8:30)</p> <p>3月消費者物価・都(8:30)</p> <p>2月労働力調査(8:30)</p> <p>2月一般職業紹介状況(8:30)</p> <p>2月家計調査(8:30)</p> <p>2月商業販売統計(8:50)</p> <p>(米)3月ミンガン大センチ(確)</p> <p>(米)3月個人所得・消費</p> <p>(米)3月PCEデフレーター</p> <p>(英)10-12月期実質GDP(確)</p> <p>(仏)10-12月期実質GDP(確)</p>
<p>31</p> <p>2月鉱工業指数(8:50)</p> <p>2月毎月勤労統計(10:30)</p> <p>2月住宅着工統計(14:00)</p> <p>(米)3月シカゴPMI</p> <p>(欧)3月消費者物価(速)</p>	<p>4/1</p> <p>3月日銀短観(8:50)</p> <p>3月自動車販売(14:00)</p> <p>3月軽自動車販売(14:00)</p> <p>2月家計消費状況調査(14:00)</p> <p>10年利付国債</p> <p>(米)3月ISM製造業指数</p> <p>(米)2月建設支出</p> <p>(米)3月自動車販売</p> <p>(欧)3月製造業PMI(確定値)</p>	<p>2</p> <p>3月短観業種別計数及び調査全容(8:50)</p> <p>3月マネタリーベース(8:50)</p> <p>(米)2月製造業受注</p>	<p>3</p> <p>10年物価連動国債</p> <p>(米)3月ISM非製造業指数</p>	<p>4</p> <p>(米)3月雇用統計</p>

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

4月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/31 2月鉱工業指数(8:50) 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI (欧)3月消費者物価(速)	4/1 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) 2月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)3月ISM製造業指数 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売 (欧)3月製造業PMI(確定値) (中)3月製造業PMI	2 3月短観業種別計数及び調査 全容(8:50) 3月マナタリーベース(8:50) (米)2月製造業受注	3 10年物価連動国債 (米)3月ISM非製造業指数 (欧)3月非製造業PMI	4 (米)3月雇用統計 (独)2月製造業受注
7 2月景気動向指数(14:00) (米)2月消費者信用残高 ※(シカゴ・ホル)1-3月期実質 GDP (独)2月鉱工業生産 (中)1-3月期景況感指数	8 3月景気ウォッチャー調査 金融政策決定会合(～9日) (米)2月中古住宅販売保留 (米)FOMC議事録(3/18)	9 4月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (独)2月貿易統計 (英)2月鉱工業生産	10 2月機械受注統計(8:50) 3月マネーサプライ(8:50) 3月貸出・資金吸収(8:50) 2月国際収支(8:50) 2月特定サービス産業動態統 計調査(13:30) 5年利付国債 (米)2月貿易収支 (米)3月財政収支 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (仏)2月鉱工業生産	11 3月企業物価(8:50) ※3月消費動向調査(14:00) (米)3月輸入物価 (米)4月シカゴ大消費者セン 計調査(13:30) ※(中)3月貿易統計
14 金融政策決定会合議事要旨 (3月6・7日分)(8:50) (米)3月小売売上高 (米)2月企業在庫	15 3月投入・産出物価指数(8:50) 2月商業販売統計・確(13:30) 2月建設総合統計(14:00) 30年利付国債 (米)4月NY連銀製造業指数 (米)2月対米証券投資 (米)4月NAHB住宅指数 (欧)3月消費者物価	16 ※4月月例経済報告 (米)3月消費者物価 (米)3月住宅着工件数 (米)3月建設許可件数 (米)3月鉱工業生産 (米)ページブック (独)3月消費者物価(確)	17 4月ロイター短観(8:30) 2月毎月勤労統計・確(10:30) 2月鉱工業指数・確(13:30) (米)3景気先行指数 (米)4月フィリピン連銀指数 (中国)1-3月期実質GDP	18 ※3月全国百貨店売上高 (14:30) (中)3月鉱工業生産
21 2月第3次産業活動指数(8:50) 2月景気動向指数改訂(14:00) ※3月チェーンストア販売統計 (14:00) 3月コンビニエンスストア統計(16:00)	22 ※企業行動に関するアンケート 調査(14:00) 20年利付国債 (米)3月中古住宅販売件数	23 ※3月貿易統計(8:50) ※4月主要銀行貸出アンケート 調査(8:50)	24 3月企業向けサービス価格指数 (8:50) 2月全産業活動指数(8:50) 2年利付国債 (米)3月耐久財受注 (米)3月新築住宅販売件数 (米)3月求人広告指数 ※(欧)4月製造業PMI(速報 値) (独)4月Ifo景況感指数	25 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) (米)4月シカゴ大消費者セン 計(確) (英)1-3月期実質GDP (韓)1-3月期実質GDP
28 3月商業販売統計(8:50)	29 (米)4月CB消費者信頼感指 数	30 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月鉱工業指数(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 (米)1-3月期実質GDP(速報 値) (米)1-3月期雇用コスト指数 (米)4月シカゴPMI (欧)4月消費者物価(速) (米)FOMC	5/1 3月毎月勤労統計(10:30) ※3月家計消費状況調査 (14:00) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)3月個人所得・消費 (米)3月建設支出 (米)3月PCEデフレーター (米)4月ISM製造業指数 (米)4月自動車販売	2 4月マナタリーベース(8:50) (米)4月雇用統計 (米)3月製造業受注

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。